



新着図書案内



ここでご紹介する本は、発行年が古いものや、市内の他館で所蔵している本であっても、「伝承館で新たに受け入れた本」としてご紹介しています。(寄贈本含む)

【一般書】

ただ君に幸あらんことを／ニシダ



大学受験期に僕が母から受けてきた酷い仕打ちを、今は6歳下の妹が受けている。一人暮らしの家に妹を避難させ、母との間に入って守ろうとするが、僕自身の傷がうずき出していた…。お笑いコンビ「ラランド」ニシダによる家族小説。

あえのがたり／加藤 シゲアキ 他



「あえ」とは、能登半島で“おもてなし”のこと。加藤シゲアキ『そこをみあげる』、荒木あかね『天使の足跡』、朝井リョウ『うらあり』、今村翔吾『夢見の太郎』など、10人の作家が小説でおもてなしする、能登半島応援チャリティ小説企画。

60代、不安はあるけど、今が好き／岸本 葉子



お金、健康…。60代の暮らしは気になることが多いけど、自分をよく知る「今」だから、不安と丁寧に向き合える。「不安は小分けにして」「できることからやってみる」。大人の「おひとりさま」生活を一緒に考える、人気エッセイシリーズ最新刊。

雨夜譚 ～渋沢栄一自伝／渋沢 栄一



激動の幕末維新を背景に、大実業家・渋沢栄一が疾風怒濤の青春を語る自伝。尊攘倒幕の志士→徳川家家臣→明治政府官僚と転身を重ねる生き方は、鋭い現実主義に貫かれた魅力を持ち、維新変革をなしたげたエネルギーが生きていくと伝わってくる。

簿記の教科書1年生／宇田川 敏正



そもそも簿記ってどんなもの？ 借方、貸方ってなに？ 経費はどうやって記帳するの？ 仕訳の大切なルールってなに？ 簿記の基本をオールカラーイラストでわかりやすく解説。インボイス、会計ソフトでの記帳にも対応した、ロングセラーの改訂版。

ルポ 子どもへの性暴力／朝日新聞社会部



「魂の殺人」とも呼ばれる性暴力。子どもが性暴力に遭う場面は身近に潜む。その実態に迫り、大反響を呼んだ朝日新聞連載の書籍化。家族や教師による性暴力、痴漢や盗撮、JKビジネス、男児の被害、デートDV…。被害者たちが語ったことは。

孤塁 ～双葉郡消防士たちの3.11／吉田 千亜



原発が暴発・暴走するなか、地震・津波被災者の救助や避難誘導、さらには原発構内での火災対応にあたった福島県双葉消防本部125名の消防士たち。その緊迫の日々を一人ひとりの声から描き出す。講談社本田靖春ノンフィクション賞ほか受賞。

心も体もやさしくととのう漢方養生の手帖／川手 鮎子



風邪や腹痛など日常起こりやすい不調も、体質を知っていれば、毎日のちょっとした工夫で体調管理ができる。漢方薬局を営む中医学のエキスパートが、漢方の基本的な考え方、対処法をわかりやすく伝える、「治らない不調」の着実な治し方。

1/2 DAY 簡単マクラメ／主婦の友社



古くから世界中で愛されてきたマクラメ。人気のスマホホルダーや、愛犬の首輪やリードなどは、ひもを結ぶだけで簡単に手作りできる。初めてマクラメにトライする人に向けて、数時間でできる簡単アイテムを中心に紹介し、作り方を写真で詳しく解説。

農家が教える厄介な雑草の叩き方／農文協



恒例の草刈り、じつは無駄だった…!? スギナ、クズなどの厄介な雑草の生態と対策、初期除草の知恵、草刈りのコツ、除草剤を使いこなすワザなどを、イラストや写真でわかりやすく解説。なるほど納得! 雑草対策本の決定版。動画のQRコード付き。

書名	編著者
山の上の家事学校	近藤 史恵
とりもの (<謎>時代小説傑作選)	細谷 正充
おやつ (<菓子>時代小説傑作選)	細谷 正充
さむらい (<武士>時代小説傑作選)	細谷 正充
泥濘	黒川 博行
地下鉄に乗って<新装版>	浅田 次郎
碁盤斬り ～柳田格之進異聞	加藤 正人
レンブラントをとり返せ	ジェフェリー・アーチャー
まだ見ぬ敵はそこにいる	ジェフェリー・アーチャー
「十五少年漂流記」への旅	椎名 誠
上野アンダーグラウンド	本橋 信宏
東大ファッション論集中講義	平芳 裕子

書名	編著者
羊毛フェルトで作る絵本のマスコット	須佐 沙知子
もうレシピ本はいらない	稲垣 えみ子
ひとり暮らしを楽しむお部屋図鑑	MdN編集部
食品ロス削減ガイドブック(令和4年度版)	消費者庁
農家が教える 田畑の排水術(2)	農文協
大きな文字で歌いやすい なつかしい歌260曲	西東社編集部

今月のテーマ展示図書

【一般】 『ここに響く 人生訓』
期間：3/1(土)～3/30(日)

【児童】 『ひなまつりのほん』
期間：2/22(土)～3/30(日)

【児童書・絵本】

今日にかぎって／樺島 ざくろ・奥野 哉子



【第40回日産 童話と絵本のグランプリ 童話大賞】
遊びにきた遠くの公園で、自転車のカギをなくしたばく。今日にかぎってケータイはないし、友だちも帰ってしまった。仕方がないから自転車を運んで帰ることにしたけれど…。

さんにんだけのないしょのはなし／スーゾー



【第40回日産 童話と絵本のグランプリ 絵本大賞】
シェアハウスで仲良く暮らす、幼なじみの3人のおばあちゃんは、ある日、庭を抜けて暗い竹林に入った。すると不思議なことに、竹林を抜ける頃には3人とも子ども時代の姿に戻り…。

そつえんするってことは／中川 ひろたか・あおき ひろえ



1歳、2歳、3歳…赤ちゃんだったきみはどんどん大きくなり、いろいろなことができるようになった。そして、5歳になったきみは、もうすぐ卒園。通っていた園から、小学校というところへ行くようになる…。卒園する子どもを祝う絵本。

だあれ？だあれ？のひなまつり／えがしら みちこ



ひな人形たちが、ひとりずつごあいさつ。おびな、めびな、さんにかんじょ…あれあれ、ひとりたりない？
ひな人形それぞれの名前や役割とともに楽しく行事が学べる、はじめての「ひなまつり」にぴったりの絵本。

ひなだんとんとことーん／おおい じゅんこ



もうすぐ楽しいひなまつり。ひな飾りの箱のふたがちょこりとあいて、おひなさまたちのお出まし。ひなだんの準備ができたから、まず、お内裏様がとんとことーんと飛び乗る。次は三人官女、その次は…。

『サンリオキャラクターの絵本』シリーズ



『ぼくのいちにち』…ポムポムプリンのおほん
『ことばのまほう』…マイメロディのおほん
『すきなことなあに』…シナモロールのおほん
『ゆめのはなし』…ハローキティのおほん